

北海道浮魚ニュース

平成 26(2014)年度 10 号

2014 年 7 月 22 日

道総研 水産研究本部

釧路水産試験場

ホームページ : <http://www.fishexp.hro.or.jp/cont/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

北西太平洋サンマ北上期調査結果

◎北辰丸（釧路水産試験場試験調査船）で行ったサンマ北上期調査の結果をお知らせします。

今回の調査は、秋期に千島列島方面から北海道周辺海域へと南下してくるサンマの分布状況を事前に把握することを目的に実施しました。

調査期間：2014 年 7 月 2 日～17 日

調査海域と調査点（図 1）：北西太平洋（40° 30'N～46° 30'N、149° 30'E～162° 30'E）
の 17 調査点

調査方法：10 種の目合（22, 25, 29, 37, 48, 55, 63, 72, 82, 182mm）の流し網を用いた漁獲試験
および海洋観測

1. 表面水温は昨年よりも高い。

（図 1、表 1）

各調査点の表面水温は 10.4～19.6℃の範囲内で、全調査点で前年（8.4～17.5℃）より高い値でした。

2. 漁獲尾数、CPUE はともに昨年を上回った。（図 1、2、表 1、2）

例年、この調査では 9 調査点で流し網調査を行っています。今年は荒天の為に 6 点にとどまりましたが、漁獲尾数は 1531 尾（6 点）で、昨年の 851 尾（9 点）を上回りました。最も漁獲が多かったのは St. 9 の 1104 尾でした。

今年の CPUE*（流し網 1 反あたりの漁獲尾数）は 21.2 尾であり、昨年（6.2 尾）を上回りました。（CPUE*：目合 29、37、48mm での漁獲尾数から算出。1 反は 30 間切りで換算。）

3. 体長組成は大・中型魚の割合が高い。（図 3）

調査全体では、特大魚（体長 32cm 以上）が 1.3%、大型魚（体長 29～32cm）が 57.2%、中型魚（体長 24～29cm）が 38.6%、小型魚（体長 20～24cm）が 2.8%、ジャミ（体長 20cm 未満）が 0.1%と、大・中型魚が全体の 97.1%を占めました。

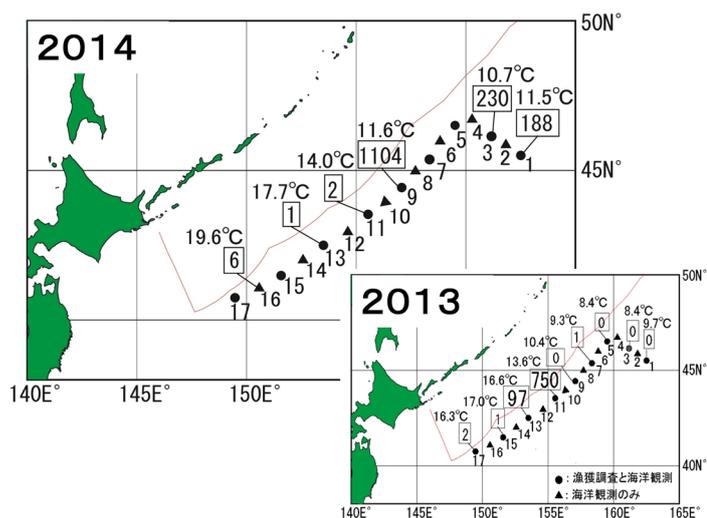


図 1 サンマ北上期調査結果

（図中、四角内は漁獲尾数、その上段は表面水温）

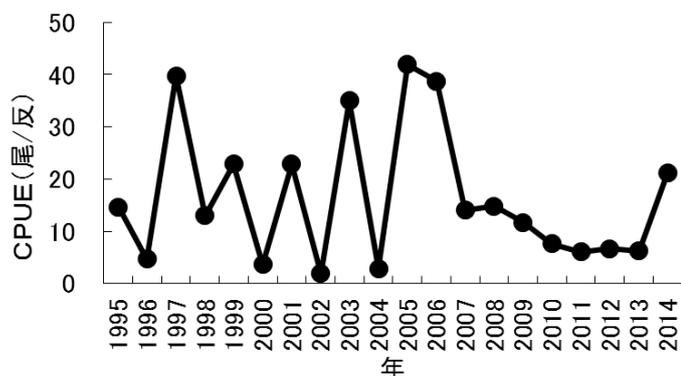


図 2 CPUE の経年変化（目合：29、37、48mm）

なお、今回の調査で漁獲されたサンマの北上群は今後成長して、日本近海へ来遊する 9～12 月頃には大型魚で約 1cm、中型魚・小型魚で 2～3cm 程大きくなると考えられます。従って、漁船が漁獲するサンマの魚体は今回の結果よりも大きくなることに注意下さい。

今回の調査結果はサンマ太平洋北西部系群資源調査の中の漁期前一斉調査の釧路水試担当分の結果です。今後はこの調査結果と東北区水産研究所で実施している調査船調査の結果を基に、今年度の漁海況予報が発表されます。

平成 26 年度北西太平洋サンマ長期漁海況予報は 7 月下旬に発表される予定です。

表 1 2014 年サンマ北上前期調査結果

St.	調査日 (揚網日)	位置		水温(°C)			サンマ漁獲尾数											合計
		北緯	東経	0m	50m	100m	目合22mm	25mm	29mm	37mm	48mm	55mm	63mm	72mm	82mm	182mm		
1	7月8日	45-30	162-30	11.5	7.0	6.1	-	-	7	158	23	-	-	-	-	-	-	188
2	7月8日	46-00	161-40	11.0	7.0	4.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3	7月9日	46-30	161-00	10.7	3.1	1.8	-	-	1	157	72	-	-	-	-	-	230	
4	7月9日	46-30	160-20	10.4	3.4	1.5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	7月9日	46-30	159-30	10.6	2.9	2.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
7	7月9日	45-30	158-30	11.0	2.4	1.4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
9	7月13日	44-30	157-30	11.6	4.0	2.3	-	1	71	867	160	3	1	-	-	1	1,104	
10	7月13日	44-00	156-30	12.2	3.6	2.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11	7月14日	43-30	155-30	14.0	7.3	5.4	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	2	
12	7月14日	43-00	154-30	15.6	4.0	1.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13	7月15日	42-30	153-30	17.7	4.4	2.8	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	
14	7月15日	42-00	152-30	18.2	12.2	9.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15	7月15日	41-30	151-30	18.3	6.5	3.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16	7月16日	41-00	150-30	19.6	11.5	10.2	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	6	
17	7月16日	40-30	149-30	19.6	12.6	10.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計							0	2	81	1,188	255	3	1	0	0	1	1,531	

※目合22,25mm各1反(30間切り換算)、29,37,48mm各4反(30間切り換算)

表 2 サンマ北上前期調査におけるサンマの漁獲尾数と CPUE の経年変化

	1995	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004
総漁獲尾数	3165	1147	7653	1578	2328	553	2781	229	3584	549
漁獲尾数(目合29-48mm)	3154	1008	7642	1246	2195	388	2466	205	3363	308
反数(目合29-48mm)	24	24	24	12	12	12	12	12	12	12
調査点数	9	9	8	8	8	9	9	9	8	9
CPUE(尾/反)	14.6	4.7	39.8	13.0	22.9	3.6	22.8	1.9	35.0	2.9
総漁獲尾数	3528	4368	1603	1622	1030	921	974	784	851	1531
漁獲尾数(目合29-48mm)	3525	4182	1519	1604	983	823	653	716	673	1524
反数(目合29-48mm)	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
調査点数	7	9	9	9	7	9	9	9	9	6
CPUE(尾/反)	42.0	38.7	14.1	14.9	11.7	7.6	6.0	6.6	6.2	21.2

CPUE(尾/反) = 漁獲尾数(目合29-48mm) / 反数(目合29-48mm) / 調査点数

反数は30間切り換算

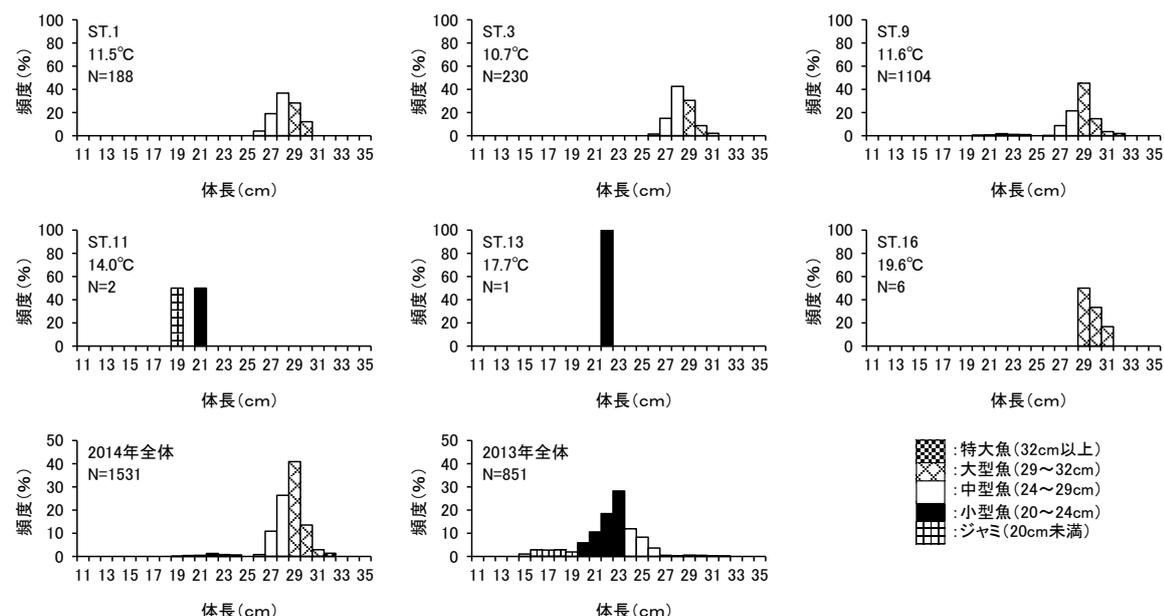


図 3 2014 年サンマ北上前期調査におけるサンマの体長組成(Nは漁獲尾数)